

平成30年度 第1回鹿児島市地域情報化推進委員会

○日時：平成30年10月25日（木）

15時10分～16時00分

○場所：西別館4階401会議室

会 次 第

- 1 第四次鹿児島市地域情報化計画の進捗予定について
- 2 鹿児島市オープンデータ活用事例の紹介（第四次地域情報化計画 具体策 No.15）
- 3 その他

【資料1】第四次鹿児島市地域情報化計画の進捗予定について

【資料2】鹿児島市オープンデータ活用事例の紹介

【参考資料①】第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

（ファイル綴り）

第四次鹿児島市地域情報化計画（本編・概要版）

鹿児島市地域情報化推進本部設置要綱

鹿児島市地域情報化推進委員会設置要綱

鹿児島市地域情報化推進委員会 委員名簿

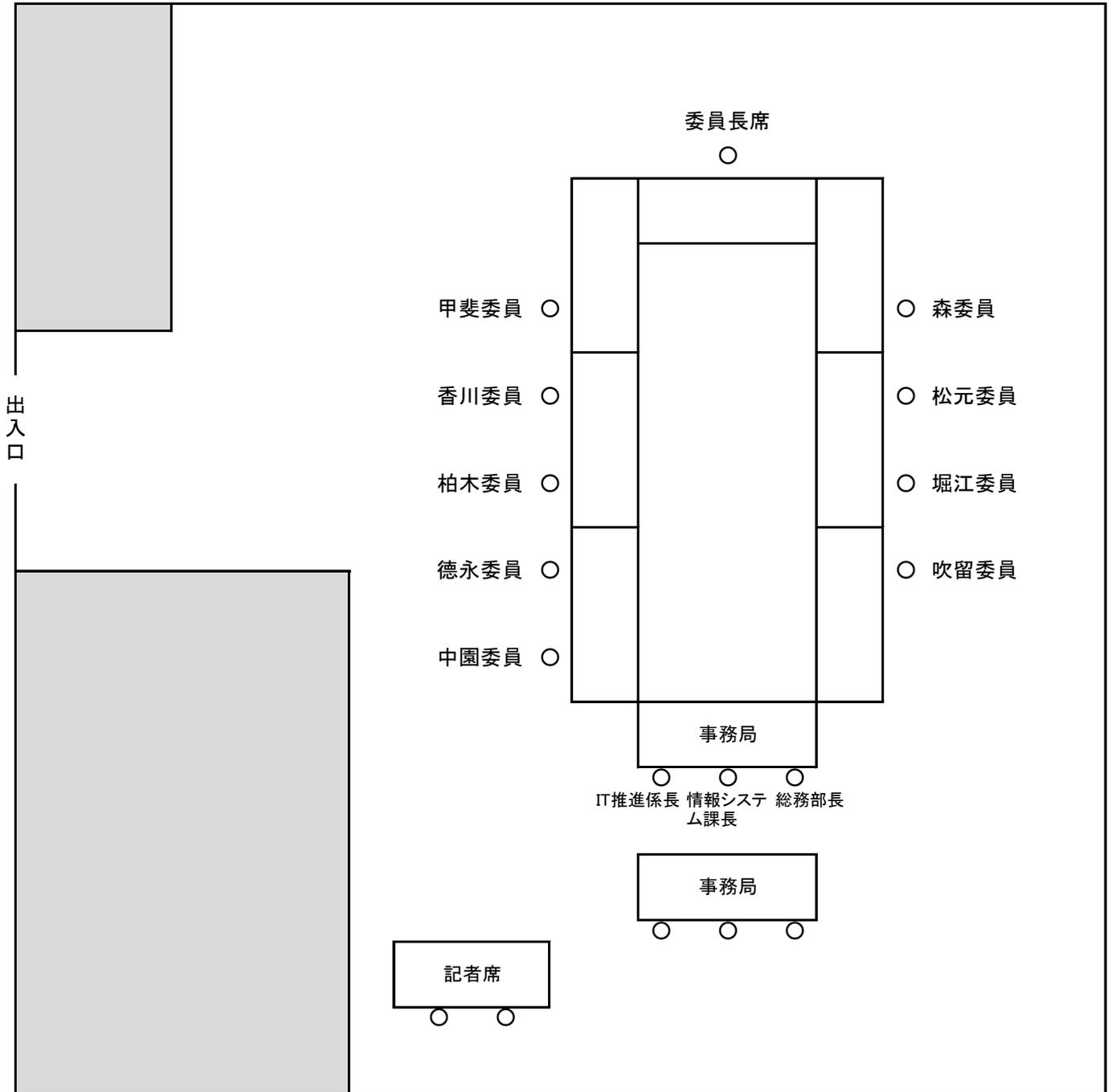
平成30年4月1日現在

No.	役職	氏名	所属		備考
1	委員長	ハギノ マコト 萩野 誠	鹿児島大学法文学部	教授	
2	副委員長	モリ クニヒロ 森 邦彦	鹿児島大学 学術情報基盤センター	センター長	
3	委員	カイ カオル 甲斐 薫	特定非営利活動法人 鹿児島インファーマーセッション	会員	
4	委員	カガワ アサミ 香川 麻美	KCS 鹿児島情報専門学校	講師	
5	委員	カシワギ リサ 柏木 梨沙	公募委員		
6	委員	トクガ アリサ 徳永 麻里紗	公益社団法人鹿児島青年会議所	監事	
7	委員	ナカゾノ シンゴ 中園 信吾	公募委員		
8	委員	フキドメ ヒロミ 吹留 博実	株式会社鹿児島TLO	代表取締役社長	
9	委員	ホリエ ジュンジ 堀江 順司	日本政策投資銀行南九州支店	次長兼企画調査課長	
10	委員	マツモト 松元 まや	一般社団法人 鹿児島県情報サービス産業協会	理事	

※50音順(敬称略)

平成30年度 第1回 鹿児島市地域情報化推進委員会 座席図

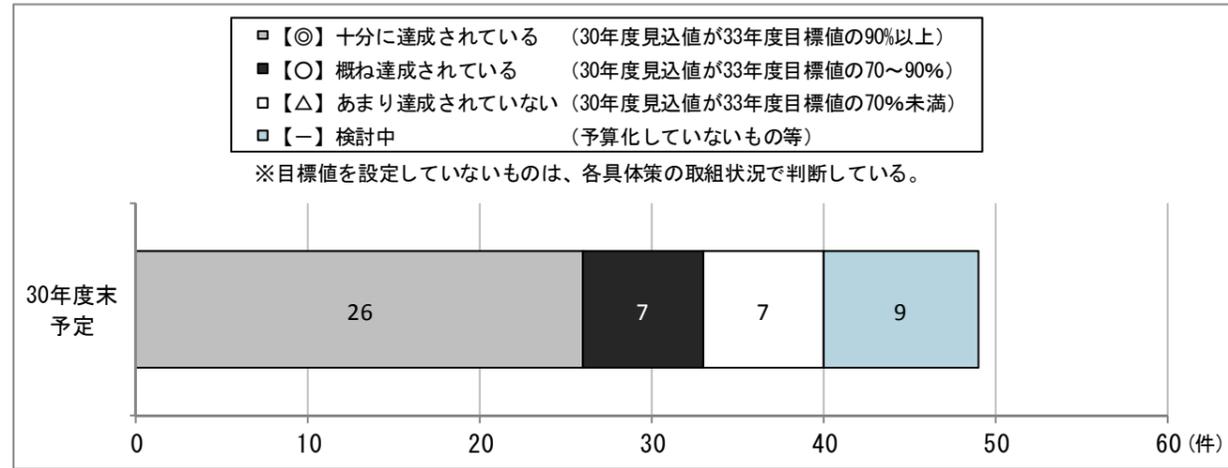
○日時：平成30年10月25日(木)
15時10分～16時00分
○場所：西別館4階401会議室



1. 第四次鹿児島市地域情報化計画の進捗予定について

第四次鹿児島市地域情報化計画(30～33年度)は、国の戦略や指針等を踏まえ、各種情報化施策を計画的かつ効果的に推進することで、市民生活の利便性向上と地域の活性化を図ることを目的としており、上位計画である「第五次鹿児島市総合計画」に掲げた基本目標の達成に向け、本市情報化をさらに推進するための計画として、10の施策を掲げ、各施策を実現するために、49の具体策について取組を進めている。

(1) 進捗状況(30年度末予定)



区分	30年度末予定	
	件数	割合
◎	26	53.1%
○	7	14.3%
△	7	14.3%
-	9	18.4%
計	49	

(2) 30年度中に十分に達成となる予定の主な具体策【◎】

- ①確定面積平面図等閲覧システムの導入 [No. 11]
 - ・区画整理事業において、確定面積平面図等を web で閲覧可能なシステムを構築し、市民の利便性向上を図る。
 - ②Jアラート機能の強化 [No. 39]
 - ・現行の全国瞬時警報システム (Jアラート) を新型受信機に更新し、緊急情報の伝達速度向上を図る。
 - ③ロケーションシステムの導入 [No. 49]
 - ・スマートフォン等に GPS を活用した車両の接近情報等を多言語で提供するロケーションシステムを導入し、渋滞などによる運行の遅れに対する不安解消や市電・市バス等のスムーズな乗換を図る。
- ※その他の十分に達成となる予定の具体策は、右表の背景が灰色の No. を参照

(3) 具体策毎の進捗予定一覧

No.	施策	具体策	進捗予定	進捗判断基準等	
			H30末	目標値有	目標値無
1	1 電子行政の推進	1 鹿児島市ホームページの充実	○	87.9%	
2		2 SNS等を活用した市政情報発信の充実	○	89.6%	
3		3 鹿児島市総合案内コールセンター(サンサンコールかごしま)の運営	◎		目的達成
4		4 鹿児島市ホームページFAQ(よくある質問)機能の活用	◎	94.4%	
5		5 コンビニ交付の推進	◎	90.1%	
6		6 電子申請システムの拡充	◎	90.5%	
7		7 統合型GIS活用の推進	◎	97.9%	
8		8 電子納品の推進	○	77.8%	
9		9 情報セキュリティ対策の推進	◎	100.0%	
10		10 庁内ネットワーク環境整備の推進	△		約1/4進捗
11		11 確定面積平面図等閲覧システムの導入	◎		導入済
12	2 地域のICT利活用促進	1 地域コミュニティ連携組織ポータルサイトの運営	△	13.9%	
13		2 通信環境の改善促進	-		現時点で判断困難
14		3 公共施設への公衆無線LAN設置の促進	◎	104.8%	
15		4 オープンデータの推進	○	100.0%	
16	3 環境に配慮したICT活用の推進	1 庁内サーバーの統合による消費電力の削減	-		31年度以降実施予定
17		2 かがしま環境未来館ホームページの運営	◎	93.7%	
18		3 ゼロエネルギー住宅等整備促進事業の推進	-		現時点で判断困難
19		4 ごみ分別アプリ(さんあ〜る)の活用	△	54.4%	
20		5 生物多様性学習教材の提供	-		31年度以降実施予定
21	4 観光・交流におけるICT活用の推進	1 観光ホームページの運営	◎	97.4%	
22		2 海外旅行会社等に対する「さきどり情報」の発信	◎	96.2%	
23		3 外国人観光客の受入体制の整備	◎	100.0%	
24		4 明治維新150年カウントダウンホームページの運営	◎	100.0%	
25		5 第75回国民体育大会及び第20回全国障害者スポーツ大会ホームページの運営	△	11.0%	
26	5 地域産業におけるICT活用の推進	1 新規創業者等の育成支援	△	25.0%	
27		2 情報関連企業の立地	△	25.0%	
28		3 ICTを活用した新たなビジネスの創出	-		現時点で判断困難
29		4 しごと情報ナビの運営	◎	97.3%	
30		5 農業におけるICT活用事例の情報提供	◎	100.0%	
31	6 子育て支援におけるICT活用の推進	1 子育て支援情報サイトの運営	○	85.7%	
32	7 健康・福祉・医療におけるICT活用の推進	1 高齢者いきいき元気塾におけるICT基礎講座の実施	◎	94.2%	
33		2 ひとり暮らし高齢者宅等への安心通報システムの設置	△	65.3%	
34	8 危機管理・防災におけるICT活用の推進	1 安心ネットワーク119登録者の加入促進	◎	91.7%	
35		2 消防緊急通信指令システムの拡充	-		31年度以降実施予定
36		3 SNS等を活用した防災情報の発信	◎	90.9%	
37		4 インターネットを活用した119番通報システムの導入	-		31年度以降実施予定
38		5 防災情報システムの充実	-		31年度以降実施予定
39		6 Jアラート機能の強化	◎		導入済
40		9 学校教育・生涯学習等におけるICT活用の推進	1 学習用・校務用機器等の整備	○	86.2%
41	2 ICT支援員の派遣		○	87.1%	
42	3 情報教育(情報モラル等)の充実		◎	100.0%	
43	4 インターネットの安全利用に関する啓発		◎	100.0%	
44	5 消費生活学習資料の作成・配布		◎	100.0%	
45	6 ICT基礎講座の実施		◎	100.0%	
46	7 生涯学習情報システム(キュートピア・ネット)の利便性向上		◎	100.0%	
47	8 図書館電算システムの運用促進		◎	104.5%	
48	10 都市基盤・公共施設におけるICT活用の推進	1 ストックマネジメントシステムの導入	-		31年度以降実施予定
49		2 ロケーションシステムの導入	◎		導入済

※「No.」の背景が灰色箇所は、今回十分に達成となる予定の具体策

資料 2

鹿児島市オープンデータ活用事例の紹介 (第四次地域情報化計画 具体策 No.15)

1. 公開状況

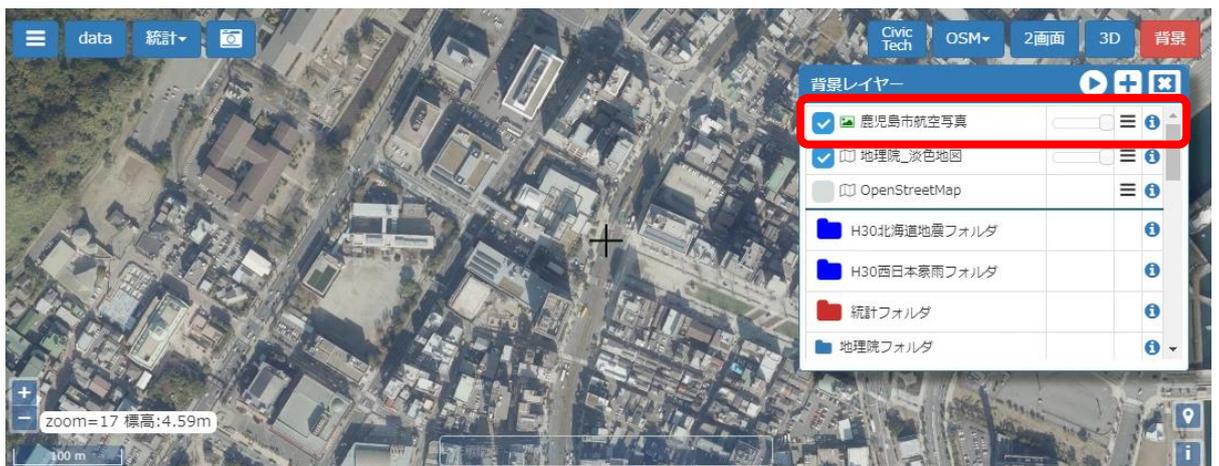
鹿児島市では平成 28 年 7 月 1 日（金）からオープンデータの公開を開始している。内容は、公共施設の位置情報データなどで、施設の名称や住所、座標（緯度・経度）などの情報となっている。公開データ項目数 64（平成 30 年 4 月 1 日現在）

2. 現在把握している活用事例

① ひなた GIS（航空写真活用）（宮崎県が提供）

鹿児島市内の航空写真を閲覧できる。

URL <https://hgis.pref.miyazaki.lg.jp/hinata/index.html>



②MappinDrop（施設の位置情報等活用）（株式会社パスコが提供）

地図データを加工し、簡単に様々なデザインの案内地図等を作成できるサービス

URL <http://mappindrop.info-mapping.com/kagoshima/index.html>



「地方における官民データ活用と情報化推進の事例集」(内閣官房)で紹介されている。

2-10 オープンデータを活用した地図作成サービス

鹿児島市

地図は、紙媒体等で利用する要望が高い反面、利用規約による制限が多く、自由に配布ができない場合が多い。
⇒オープンデータを活用し誰でも自由に配布できる地図を作成できるサービスを提供することで市民生活の利便性向上や地域経済の活性化等に寄与

取組概要

市が保有する地形図データや公共施設の位置情報等をオープンデータ化し、企業等が利活用して、市民生活に便利なサービスが開発されることを期待
⇒民間業者と協力してオープンデータを活用した市民が地図をデザインするサービスの提供

- ・背景地図のデザインが選べる
- ・テキストやアイコンを使って編集可能
- ・アイコンとして本市ゆかりのキャラクター使用可能

効果

- ・観光PRや地域イベントでの案内地図作成や学校教育教材としての利用など様々な用途で活用できる
- ・地図作成にコストをかけることなく、より印象に残るパンフレット等が作成可能に

概要イメージ

③マイ広報紙（広報紙データ活用）

一般社団法人オープン・コーポレイツ・ジャパンが自治体広報紙のオープンデータ利活用実証研究として開発し、各自治体の協力を得て自治体が発行する広報紙を記事ごとにデータ化し、インターネットで無料配信するサービス。

URL <https://mykoho.jp/>

④南日本新聞 web サイト内 明治維新 150 年特集（観光情報活用）

明治維新に関連する偉人マップ等が閲覧できる。

URL <https://373news.com/kikaku/meijiishin150/>

【銅】=銅像・一覧、【施】=施設・一覧、【S】=スポット・一覧

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【進捗状況】◎：十分に達成されている（30年度見込値が33年度目標値の90%以上）
 ○：概ね達成されている（30年度見込値が33年度目標値の70～90%）
 △：あまり達成されていない（30年度見込値が33年度目標値の70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策															関係 部局	主な 関係課		
No.	施策	具体策 の名称	目的・概要	対象	30年度の取組	31年度～33年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (30見込値/ 33目標値)	30年度未 予定進捗	期待される効果				
								30年度	31年度	32年度	33年度							
1	1	電子行政の 推進	1	鹿児島市ホーム ページの充実	誰にとっても利用しやすく 使いやすいホームページ となるよう、アクセシ ビリティに配慮すると ともに、市民ニーズなどを 踏まえた市政情報の充実 を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	誰もが使いやすく、魅力のあるホーム ページとなるよう、ウェブアクセシ ビリティの研修を行うとともに、市民 ニーズを捉えたタイムリーな情報発信 を図る。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) トップページへのア クセス数	[目標値] 3,200,000 [見込値] 2,988,364 [年度別達成率] 93.4%	3,265,000 - -	3,330,000 - -	3,400,000 - -	87.9%	○	多様なニーズを踏ま えた市政情報の充実	総務	広報課
2	1	電子行政の 推進	2	SNS等を活用し た市政情報発 信の充実	Facebook等のSNSやア プリアなどのインターネット 上の広報媒体を活用し て、より多くの市民等に 市政情報をタイムリーに 発信する。	☑ 市民等 ☐ 庁内	Facebook等のSNSやアプリなどを活用 して、市政情報をタイムリーに発信す る。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:) フォロワー数(各SNS の合計)	[目標値] 231,800 [見込値] 231,800 [年度別達成率] 100.0%	240,800 -	249,800 -	258,800 -	89.6%	○	市政に関するタイム リーで迅速な情報発 信	総務	広報課
3	1	電子行政の 推進	3	鹿児島市総合 案内コールセ ンター(サンサ ンコールかご しま)の運営	市民からの問い合わせを 年中無休で受け、ICTを 用いて迅速かつ的確な 対応を行うコールセン ター(サンサンコールか ごしま)を運営し、市民サ ービスの向上を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	市民からの電話等による問い合わせに 年中無休で対応するコールセンターを 運営するとともに、問い合わせ窓口の 一元化によって行政事務の効率化を図 る。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) ①一次対応完了率 ②対応時間遵守率 ※コールセンター運 営において、支障を きたさないよう最低 値となる基準(85% 以上)を定めているが、 目標値の設定はなじ まない。	[目標値] - [見込値] ①85% ②85% [年度別達成率] -	- -	- -	- -	-	◎	市民サービスの向上 及び行政事務の効率 化	市民	市民相談 センター
4	1	電子行政の 推進	4	鹿児島市ホーム ページFAQ(よ くある質問)機 能の活用	ホームページ上に市政に 関する「よくある質問と 回答(FAQ)」を掲載し、市 役所に問い合わせること なく、その場で手続き等 が確認できるようにする ことで、市民サービスの 向上を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	市民が市役所に問い合わせることなく 容易に市政情報を取得できるようにす るとともに、市職員が担当外業務を検 索できる環境を整備することで、市民 サービスの向上を図る。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) FAQ件数	[目標値] 3,400 [見込値] 3,400 [年度別達成率] 100.0%	3,450 -	3,500 -	3,600 -	94.4%	◎	市民サービスの向上	市民	市民相談 センター
5	1	電子行政の 推進	5	コンビニ交付 の推進	市役所の開庁時間以外に おいても、コンビニエ ンスストア等で住民票の写 しなどを交付すること で、市民の利便性向上や 窓口の混雑緩和を図る。	☑ 市民等 ☐ 庁内	市民のひろばやホームページへの掲載 等により周知・広報活動を行う。	本市各課や施設窓口等にリーフレット を設置する。	(単位:%) 個人番号カードの保 有者に対するコンビ ニ交付登録者の割合	[目標値] 80 [見込値] 72.1 [年度別達成率] 90.1%	80 -	80 -	80 -	90.1%	◎	市民の利便性向上	市民	市民課
6	1	電子行政の 推進	6	電子申請シ ステムの拡充	電子申請の利用促進を図 るため、申請手続きの種 類やスマートフォンから でも利用できるサービ スを拡充する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	子育てOSS申請手続きの拡充や、引 き続き各課に電子申請システムを活用 してもらうための研修の実施などを行 い、利用促進に努める。	電子申請システムサービスの更新等に 伴い、更なる活用のための周知等を行 う。	(単位:件) 電子申請利用件数	[目標値] 5,700 [見込値] 5,700 [年度別達成率] 100.0%	5,900 -	6,100 -	6,300 -	90.5%	◎	市民の利便性向上、 業務の効率化	総務	情報シ ステム課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【進捗状況】◎：十分に達成されている（30年度見込値が33年度目標値の90%以上）
 ○：概ね達成されている（30年度見込値が33年度目標値の70～90%）
 △：あまり達成されていない（30年度見込値が33年度目標値の70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	30年度の取組	31年度～33年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (30見込値/ 33目標値)	30年度未 予定進捗	期待される効果	関係 部局	主な 関係課
								30年度	31年度	32年度	33年度					
7	1	電子行政の推進	7	統合型GIS活用の推進	複数の部局が、各業務において共用する地図データを一元的に整備し管理する「統合型GIS(地理情報システム)」を運用する。また、公開可能な地図データは「かごしまiマップ」で公開し、市民の利便性向上を図る。	GISシステムのベースとなる共用空間データの更新(6年毎)を行うとともに、「かごしまiマップ」により公開可能な地図データを公開し、市民の利便性向上を図る。 [32年度]航空写真更新	(単位:万件) iマップページビュー数	[目標値] 1,370 [見込値] 1,370 [年度別達成率] 100.0%	1,380	1,390	1,400	97.9%	◎	市民の利便性向上、業務の効率化	総務	情報システム課
8	1	電子行政の推進	8	電子納品の推進	公共工事における調査、設計、工事などの各業務の最終成果を電子成果物として納品することで、業務の効率化や省スペース化を図る。	職員に対し、電子納品に関する研修等において、電子納品の経済性及び効率性を周知するとともに、規模の小さい受注者にも電子納品の利点についての周知を図る。	(単位:%) 対象となる工事・業務の電子納品率	[目標値] 70 [見込値] 70 [年度別達成率] 100.0%	80	85	90	77.8%	○	業務の効率化、省スペース化	建設	建設管理部管理課
9	1	電子行政の推進	9	情報セキュリティ対策の推進	情報資産を内外のあらゆる脅威から防御するため、情報セキュリティ監査、機器の導入、職員研修などを実施する。実施にあたっては、新たな脅威に対応するため、最新技術の情報を収集し対策を行う。	職員のeラーニング研修受講については、随時未受講者の把握を行い、終了期限までに、未受講者名の揭示・依頼文の再送付等を行う。	(単位:%) 職員のeラーニング研修受講率	[目標値] 100 [見込値] 100 [年度別達成率] 100.0%	100	100	100	100.0%	◎	職員の意識向上など情報セキュリティ対策の強化が図られる。	総務	情報システム課
10	1	電子行政の推進	10	庁内ネットワーク環境整備の推進	本館、東別館、みなと大通り別館のWAN系及び基幹系の老朽化したネットワーク配線及びネットワーク機器を再整備する。	[31年度]東別館ネットワーク環境再整備 [32年度]コアスイッチ等のネットワーク機器更新 [33年度]みなと大通り別館ネットワーク環境再整備	(単位:) ※建物毎に全配線・機器の更新を行うものであるため、指標は設定できない。	[目標値] - [見込値] - [年度別達成率] -	-	-	-	-	△	ネットワーク環境の改善、システムの安定運用	総務	情報システム課
11	1	電子行政の推進	11	確定面積平面図等閲覧システムの導入	市民の利便性向上等を図るため、市ホームページを利用し、確定面積平面図等の閲覧が可能なシステムの導入を検討する。 【スケジュール】 30年度 システム構築 31年度 運用開始	システムを構築するとともに、サービス開始に向けて、関係団体（土地家屋調査士会や宅地建物取引業協会等）へ周知を図る。 31年度～運用開始	(単位:) ※システム導入後に検討	[目標値] - [見込値] - [年度別達成率] -	-	-	-	-	◎	市民の利便性向上、事務作業の軽減	建設	区画整理課
12	2	地域のICT利活用促進	1	地域コミュニティ連携組織の運営	地域コミュニティ連携組織の活動内容を市民へ広く公表するとともに、地域コミュニティ連携組織・町内会・市民間の情報交換及び交流の場となるポータルサイトを運営することで、特に若い世代の市民活動への参画を促進するきっかけづくりに取り組み、コミュニティビジョンの推進を図る。	新たに設立される地域コミュニティ協議会を対象にFacebookのページ作成等の研修会を、未受講である地域コミュニティ協議会を対象に開催するとともにサイト内容の充実及び利用促進に取り組む。 Facebookのページ作成等の研修会を、未受講である地域コミュニティ協議会を対象に開催するとともにサイト内容の充実及び利用促進に取り組む。	(単位:件) (単位:か所) ①ホームページへのアクセス数 ②リンク先数	[目標値] ①5,000 ②79 [見込値] ①16,000 ②11 [年度別達成率] ①320.0% ②13.9%	5,000	5,000	5,000	①320.0% ②13.9%	△	本市が取り組むコミュニティ施策の基本指針となるコミュニティビジョンの推進が図られる。	市民	地域振興課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【進捗状況】◎：十分に達成されている（30年度見込値が33年度目標値の90%以上）
 ○：概ね達成されている（30年度見込値が33年度目標値の70～90%）
 △：あまり達成されていない（30年度見込値が33年度目標値の70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																	
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	30年度の取組	31年度～33年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (30見込値/ 33目標値)	30年度未 予定進捗	期待される効果	関係 部局	主な 関係課	
								30年度	31年度	32年度	33年度						
13	2	2	通信環境の改善促進	携帯電話の不感地区や光回線の未整備地区などについて情報収集を努めるとともに、市民等からの整備要望について通信事業者に伝達するなど、通信環境の改善を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	携帯電話の不感地区や光回線の未整備地区などについて情報収集を努めるとともに、市民等からの整備要望について通信事業者に伝達するなど、通信環境の改善を図る。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：件) ※整備要望数を想定することは困難であり、指標の設定はできない。	[目標値] -	-	-	-	-	-	通信環境の改善、地域間格差の解消	総務	情報システム課
14	2	3	公共施設への公衆無線LAN設置の促進	公衆無線LAN設置に参考となる情報を庁内に提供するなど、観光施設等の公共施設への公衆無線LAN設置を支援する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	公衆無線LAN設置に参考となる情報を庁内に提供するなど、観光施設等の公共施設への公衆無線LAN設置を支援する。 30年度は観光農業公園に1台設置する。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：箇所) 公衆無線LANを導入した公共施設数(累計)	[目標値] 21	21	21	21	104.8%	◎	公衆無線LANの円滑な運用、観光客等の利便性の向上	総務	情報システム課
15	2	4	オープンデータの推進	本市が保有する公共施設の位置情報等の公共データについて、市民や企業等が活用しやすいように、商用利用を含めた二次利用可能な条件等で公開するオープンデータ化を推進する。	☑ 市民等 □ 庁内	オープンデータ数の拡充に努めるとともに、市民のひろば等での周知広報を図る。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：件) 公開データ数	[目標値] 66	70	74	78	84.6%	○	地域経済の活性化、市民生活の利便性向上	総務	情報システム課
16	3	1	庁内サーバの統合による消費電力の削減	住民情報系システムの庁内サーバの更新時に、仮想化技術等によりサーバを統合し、効率化した構成にすることで、消費電力の削減を図る。 ・更新時期(予定)：31年度	□ 市民等 ☑ 庁内	31年度に予定している住民情報系システムサーバ更新に向けて機器調達に係る仕様書等の作成を行う。	31年度に住民情報系システムサーバの更新を行う。	(単位：kVA) サーバの消費電力(仕様上の数値) ※機器調達に係る仕様は30年度に検討することになるため、現時点では設定することができない。	[目標値] -	-	-	-	-	-	消費電力の削減	総務	情報システム課
17	3	2	かごしま環境未来館ホームページの運営	市民や事業者、学校等に環境に関する情報を分かりやすく伝えるなど、環境学習の促進、環境保全活動の支援を行う。	☑ 市民等 ☑ 庁内	引き続き、市民や事業者、学校等に環境に関する情報を分かりやすく伝えるなど、環境活動の促進、環境保全活動の支援を行う。	かごしま環境未来館のリニューアルに合わせ、指定管理者と協議しながら、ホームページ内の情報を整理するとともに、レイアウトなど閲覧者にとって見やすいホームページ作りに努める。	(単位：件) ホームページへのアクセス数	[目標値] 89,000	91,000	93,000	95,000	93.7%	◎	環境学習の促進や環境保全活動の支援につながる。	環境	環境政策課
18	3	3	ゼロエネルギー住宅等整備促進事業の推進	太陽光発電システムと併設してHEMS(ヘムス：Home Energy Management System)を設置する場合等に補助することにより、住宅の省エネ化を促進し、暮らしの低炭素化を推進する。	☑ 市民等 □ 庁内	太陽光発電システムと併設してHEMS(ヘムス：Home Energy Management System)を設置する場合等に補助することにより、住宅の省エネ化を促進し、暮らしの低炭素化を引き続き推進する。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：件) ※HEMS設置に対する補助は、太陽光発電システムとの併置を要件としているもので、HEMS単体に対する補助の目標値については設定することができない。	[目標値] -	-	-	-	-	-	住宅の省エネ化の促進と暮らしの低炭素化の推進が図られる。	環境	再生可能エネルギー推進課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【進捗状況】◎：十分に達成されている (30年度見込値が33年度目標値の90%以上)
 ○：概ね達成されている (30年度見込値が33年度目標値の70~90%)
 △：あまり達成されていない (30年度見込値が33年度目標値の70%未満)
 -：検討中 (予算化していないもの等)

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策															関係 部局	主な 関係課	
No.	施策	具体策 の名称	目的・概要	対象	30年度の取組	31年度～33年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (30見込値/ 33目標値)	30年度未 予定進捗	期待される効果			
								30年度	31年度	32年度	33年度						
19	3	4	ごみ分別アプリ(さんあ〜る)の活用	スマートフォンを利用して、ごみ・資源物の分別や収集日の通知などの情報発信を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	ごみ出し日のお知らせや、ごみ分別の検索機能を提供することにより、市民のごみ出し支援を行う。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) アプリのダウンロード数(累計)	[目標値] 19,600 [見込値] 19,600 [年度別達成率] 100.0%	28,000 - -	36,000 - -	36,000 - -	54.4%	△	ごみの減量化・資源化の推進が図られる。	環境	資源政策課
20	3	5	生物多様性学習教材の提供	生物多様性に関する学習を推進するため、本市の自然や生き物、暮らしとの関係など生物多様性について分かりやすく学習できる小学生向けのWEB教材を作成する。	☑ 市民等 □ 庁内	学校でWEB教材の試行を行った後、ホームページを完成させる。	31年度から学校で教材を活用してもらう予定である。	(単位:件) ホームページへのアクセス数	[目標値] - [見込値] - [年度別達成率] -	9,600 - -	9,600 - -	9,600 - -	-	-	学習教材を提供することで、生物多様性の認知度や理解度の向上が図られる。	環境	環境保全課
21	4	1	観光ホームページの運営	観光ホームページを活用し、その運営者である鹿児島観光コンベンション協会と連携しながら、観光客等に情報提供を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	運営者である鹿児島観光コンベンション協会と連携し、HPやSNSなどにイベント情報等を掲載し観光客等に情報発信を行う。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) ホームページへのアクセス数	[目標値] 2,220,000 [見込値] 2,220,000 [年度別達成率] 100.0%	2,240,000 - -	2,260,000 - -	2,280,000 - -	97.4%	◎	観光客のニーズにあった情報を効果的に発信することで、本市の更なる観光振興が図られる。	観光交流	観光プロモーション課
22	4	2	海外旅行会社等に対する「さきどり情報」の発信	外国人観光客の更なる誘客を促進するために、香港・台湾などの旅行会社等に対して、本市の旬の情報掲載した「さきどり情報」を年2回メールで配信する。	☑ 市民等 □ 庁内	「さきどり情報」を年2回メールで配信すると共に、海外誘致セールス等での実績により、送付する海外エージェントを増やす。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) メールの送付件数	[目標値] 500 [見込値] 500 [年度別達成率] 100.0%	500 - -	500 - -	520 - -	96.2%	◎	外国人観光客の誘客促進	観光交流	観光プロモーション課
23	4	3	外国人観光客の受入体制の整備	外国人観光客がスマートフォンやタブレット型端末を活用し、観光情報・交通情報などを無料で気軽に入手できるような環境を整備することで、外国人観光客の利便性の向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	公共施設の公衆無線LANの運用及び民間事業者が設置する公衆無線LANの整備に対する助成	左記と同様の取組を実施する。	(単位:箇所) 公衆無線LANを導入した公共施設数(累計)	[目標値] 16 [見込値] 16 [年度別達成率] 100.0%	16 - -	16 - -	16 - -	100.0%	◎	外国人観光客の利便性の向上	観光交流	観光プロモーション課
24	4	4	明治維新150年カウントダウンホームページの運営	平成30年に迎える明治維新150年に向け、ホームページを活用して「維新のふるさと 鹿児島市」を広く全国にアピールする。	☑ 市民等 □ 庁内	HPやSNSなどに明治維新150年関連イベントの情報等を掲載し観光客に情報発信を行う。	-	(単位:件) ホームページへのアクセス数 ※31年度末で閉鎖予定	[目標値] 55,000 [見込値] 55,000 [年度別達成率] 100.0%	55,000 55,000 -	55,000 - -	- - -	100.0%	◎	明治維新150年に向けた取組や歴史資源等を魅力的かつ分かりやすく発信することで、本市の更なる観光振興が図られる。	観光交流	観光プロモーション課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【進捗状況】◎：十分に達成されている（30年度見込値が33年度目標値の90%以上）
 ○：概ね達成されている（30年度見込値が33年度目標値の70～90%）
 △：あまり達成されていない（30年度見込値が33年度目標値の70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																	
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	30年度の取組	31年度～33年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (30見込値/ 33目標値)	30年度未 予定進捗	期待される効果	関係 部局	主な 関係課	
								30年度	31年度	32年度	33年度						
25	4	5	第75回国民体育大会及び第20回全国障害者スポーツ大会ホームページの運営	平成32年に開催される第75回国民体育大会及び第20回全国障害者スポーツ大会のホームページを運営し、両大会のPRや情報提供を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	平成32年に開催される第75回国民体育大会及び第20回全国障害者スポーツ大会のホームページを運営し、両大会のPRや情報提供を行う	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) ホームページへのアクセス数 ※両大会の終了後、32年度中に閉鎖する予定	[目標値] 29,000 [見込値] 29,000 [年度別達成率] 100.0%	89,000 - -	264,000 - -	- - -	11.0%	△	大会の周知促進と迅速かつ効果的な情報提供	観光交流	国体総務課
26	5	1	新規創業者等の育成支援	ベンチャービジネスの展開や新規創業の促進等を図るため、インキュベーションマネージャーによる助言・指導やセミナーの開催等により新規創業者等の育成支援を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	「ソフトプラザかごしま」及び「ソーホーかごしま」の運営のほか、ビジネスに係るスキルアップのための各種セミナー、ビジネスチャンスの拡大のための交流会等を体系的に実施することにより、市内の情報関連企業やSOHO事業者、新規創業者等の育成支援を行う。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:人) 創業支援事業計画に基づく創業者数(累計) 144件 (36件/年)	[目標値] 36 [見込値] 36 [年度別達成率] 100.0%	72 -	108 -	144 -	25.0%	△	市内の情報関連企業を含む新規創業者等の育成が図られる。	産業	産業創出課
27	5	2	情報関連企業の立地	企業訪問活動や企業立地促進補助金制度のPRなどにより、市外企業の誘致や地元企業の増設等による企業立地を推進し、年間2件以上の情報関連企業の立地を目指す。	☑ 市民等 □ 庁内	企業訪問活動やIT展示会への出展、企業立地促進補助金制度のPRなどにより、市外企業の誘致や地元企業の増設等による企業立地を進める。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) 立地協定締結数(累計) 8件 (2件/年)	[目標値] 2 [見込値] 2 [年度別達成率] 100.0%	[目標値] 4 -	[目標値] 6 -	[目標値] 8 -	25.0%	△	地域経済の発展や雇用の拡大につながる。	産業	産業創出課
28	5	3	ICTを活用した新たなビジネスの創出	「鹿児島市新産業創出研究会」に所属する部会員(民間事業者等)に対する事業化支援を通じて、健康寿命延伸に寄与するヘルスケアビジネスなど、ICTを活用した新たなビジネスを創出する。	☑ 市民等 □ 庁内	ヘルスケアビジネスなど新たな産業を創出するため、新サービス等の創出に向けた取組に対し、助成等の支援を行うほか、新たに、ヘルスケア分野のビジネスアイデアの創出などを支援するとともに、産学連携のきっかけづくりを目的としたマッチングイベントを実施する。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) 補助金を活用した新たなビジネスの事業化数(累計) ※指標の対象とする補助金が、「ICTの活用」を必須条件としていないため、指標は設定できない。	[目標値] - [見込値] 0 [年度別達成率] -	[目標値] - -	[目標値] - -	[目標値] - -	-	-	新たな産業の創出につながる。	産業	産業創出課
29	5	4	しごと情報ナビの運営	労働局やハローワーク、県など様々な機関が発信している市内の仕事に関する情報へのアクセスを一元的に集約したポータルサイト(かごしま市しごと情報ナビ)を運営し、求職者や事業者にわかりやすく情報提供する。	☑ 市民等 □ 庁内	求職者向けに、若年者や女性など対象者別の相談機関の案内や、イベント・セミナーなどの情報を掲載するほか、事業所向けには、雇用関係助成金や合同企業説明会参加募集の案内などを行う。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) ホームページへのアクセス数	[目標値] 12,000 [見込値] 11,680 [年度別達成率] 97.3%	12,000 -	12,000 -	12,000 -	97.3%	◎	仕事に関する情報を求職者や事業者にわかりやすく案内することで、本市における雇用機会の拡大が図られる。	産業	雇用推進課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【進捗状況】◎：十分に達成されている（30年度見込値が33年度目標値の90%以上）
 ○：概ね達成されている（30年度見込値が33年度目標値の70～90%）
 △：あまり達成されていない（30年度見込値が33年度目標値の70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	30年度の取組	31年度～33年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (30見込値/ 33目標値)	30年度未 予定進捗	期待される効果	関係 部局	主な 関係課
								30年度	31年度	32年度	33年度					
30	5	地域産業におけるICT利活用の推進	5	農業におけるICT活用事例の情報提供	デジタル歩数計や自動搾乳機の導入など、ICTやロボット等を活用したスマート農業を目指すため、農業関連の各種会議等を通じて活用事例等の情報提供を行う。	ICT等によるスマート農業を推進するため、関連する各種会議等に参加し、農業者等に活用事例等の情報提供を行う。	研修会等の開催回数	[目標値] 2	2	2	2	100.0%	◎	農業生産の向上が図られる。	産業	農政総務課
31	6	子育て支援におけるICT利活用の推進	1	子育て支援情報サイトの運営	子育て応援ポータルサイト(夢すくすくねっと)を運営し、サイトの更なる周知を行うことで、子育て支援に関する情報発信の充実を図る。	子育てガイドでの紹介やQRコードを掲載するほか、機会を捉えて市民のひろば等で子育て家庭への周知広報に努める。	ホームページへのアクセス数	[目標値] 83,083	87,721	92,359	97,000	85.7%	○	子育て支援に関する情報発信の充実が図られる。	健康福祉	こども政策課
32	7	健康・福祉・医療におけるICT利活用の推進	1	高齢者いきいき元気塾におけるICT基礎講座の実施	生涯学習プラザ講座、地域公民館講座の中で、インターネット・メール等に関する学習の場を設け、ICTに対する関心を高めるとともに、情報セキュリティの必要性と安心・安全な活用法について啓発する。	生涯学習プラザ講座(4講座) 地域公民館講座(45講座)	講座数	[目標値] 49	49	49	52	94.2%	◎	ICTに対する意欲や関心の向上、情報セキュリティの必要性と安心・安全な活用法の定着	教育委員会	生涯学習課
33	7	健康・福祉・医療におけるICT利活用の推進	2	ひとり暮らし高齢者宅等への安心通報システムの設置	急病などの緊急時に、非常ボタンやセンサーによる通報により、警備員が駆けつけ、必要に応じて救急車の出動要請を行う通報システムを設置する。	在宅中の急病など緊急時に、押しボタンやセンサーによる通報により、警備員が駆けつけ、必要に応じて救急車の出動要請を行う通報システムを設置する。契約更新に併せて固定電話を所有していなくても利用できる通報装置を導入する。	利用者数 ①高齢者 ②障害者	[目標値] ①1,477 ②34	1477 38	1477 38	1,700 49	①82.2% ②65.3%	△	ひとり暮らし高齢者等の生活の安全の確保と不安の解消が図られる。	健康福祉	長寿支援課 障害福祉課
34	8	危機管理・防災におけるICT利活用の推進	1	安心ネットワーク119登録者の加入促進	多くの市民が本市で発生した火災等の災害や気象情報を迅速・確実に知ること、生命・身体・財産を保護し被害の軽減が図られることから、登録者の加入促進を行う。	マスコミなどの媒体を活用した周知、市民のひろば・消防局ホームページへの掲載、各種イベント等での加入促進活動を実施する。また、加入促進のチラシを各種イベントや大型商業施設等で配布する。	登録者数	[目標値] 10,500	11,000	11,500	12,000	91.7%	◎	多くの市民が登録することで、火災やその他の災害から自分自身の身を守ることができ、また、災害予防の啓発にもつながり、安心・安全が図られる。	消防	情報管理課
35	8	危機管理・防災におけるICT利活用の推進	2	消防緊急通信指令システムの拡充	市民の生命・身体・財産を災害等から保護し、被害の軽減につなげるために、消防緊急通信指令システムの機能拡充について検討する。	消防緊急通信指令システムと消防救急デジタル無線と連携を取り、システムの安定稼働が図りながら消防緊急通信指令システムの機能拡充について検討する。	(単位：)	[目標値] -	-	-	-	-	-	市民の生命・身体・財産について、災害等による被害の軽減が期待される。	消防	情報管理課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【進捗状況】◎：十分に達成されている（30年度見込値が33年度目標値の90%以上）
 ○：概ね達成されている（30年度見込値が33年度目標値の70～90%）
 △：あまり達成されていない（30年度見込値が33年度目標値の70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策															関係 部局	主な 関係課	
No.	施策	具体策 の名称	目的・概要	対象	30年度の取組	31年度～33年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (30見込値/ 33目標値)	30年度未 予定進捗	期待される効果			
								30年度	31年度	32年度	33年度						
36	8	3	SNS等を活用した防災情報の発信	Facebookを活用し、災害に関する情報や気象情報を発信することで、市民の防災意識に対する高揚を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	マスコミなどの広報媒体やツイッター等他のSNSの活用を検討し、より多くの市民に消防情報をタイムリーに発信する。	災害時において、災害規模や経過時間等を勘案し、より正確で有用な情報を発信するとともに、市民から寄せられた情報を確認し、災害対策に役立つシステムを検討する。	(単位:人) フォロワー数 1,100	[目標値] 1,000 [見込値] 1,000 [年度別達成率] 100.0%	1,000 -	1,000 -	1,100 -	90.9%	◎	多くの市民に周知することで、市民が積極的に防災情報を収集することができ、防災意識の高揚が図られる。	消防	情報管理課
37	8	4	インターネットを活用した119番通報システムの導入	聴覚・言語機能障害者からの音声によらない119番通報が可能なシステムの導入を検討する。	☑ 市民等 □ 庁内	29年3月に総務省消防庁より、聴覚・言語機能障害者からの音声によらない通報を可能にするシステムの導入を推進することが示されたことから、情報収集を行いながら、導入に向けて検討を行う。	31年度導入予定システムの導入後は、安定稼働を継続し、聴覚・言語機能障害者の安心・安全及び利便性の向上を図る。	(単位:) ※システム導入後に検討	[目標値] - [見込値] - [年度別達成率] -	- -	- -	- -	-	-	システムの導入により、聴覚・言語機能障害者の安心・安全及び利便性の向上が図られる。	消防	情報管理課
38	8	5	防災情報システムの充実	熊本地震等の教訓を踏まえ、物資の管理機能等を有する操作性の高い防災情報システムの導入を検討し、大規模災害発生時においても全庁的に防災対応を行える体制の整備を図る。	□ 市民等 ☑ 庁内	31年度導入に向け、情報収集や仕様の検討を行う。	[31年度]システム導入予定	(単位:) ※システム導入後に検討	[目標値] - [見込値] - [年度別達成率] -	- -	- -	- -	-	-	防災関係課による円滑な災害対応の実現	危機管理	危機管理課
39	8	6	Jアラート機能の強化	緊急地震速報や弾道ミサイルの情報など、市民の生命・身体に関わる重要な緊急情報を、より迅速に伝達できるようにするために、Jアラート新型受信機の導入を検討し、機能強化を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	現行の全国瞬時警報システム（Jアラート）を新型受信機に更新する。	-	(単位:) ※システム導入後に検討	[目標値] - [見込値] - [年度別達成率] -	- -	- -	- -	-	◎	緊急情報の市民への迅速な伝達	危機管理	危機管理課
40	9	1	学習用・校務用機器等の整備	タブレット型端末を含むICT機器の計画的な整備と拡充を図り、安心・安全な教育用ネットワーク機器等の維持管理を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	コンピュータ機器等のリース更新を行う。 ・鹿児島女子高等学校情報処理演習室他コンピュータ機器 ・鹿児島商業高等学校・鹿児島玉龍高等学校コンピュータ室コンピュータ機器 ・市立小学校コンピュータ室コンピュータ機器（サーバ機器等）	[31年度] ・小中学校特別教室等コンピュータ機器等更新 ・鹿児島商業高等学校情報処理室他コンピュータ機器等更新 ・H21整備教育用PCの回収・廃棄 [32年度] ・校務用コンピュータ機器等更新 ・中学校PC室コンピュータ機器等更新 ・H21整備教育用PCの回収・廃棄 [33年度] ・普通教室用コンピュータ及び小学校PC室コンピュータ機器等更新 ・H21整備教育用PCの回収・廃棄	(単位:%) 児童生徒一人当たりのパソコン整備率	[目標値] 3.0人に1台 [見込値] 3.48人に1台 [年度別達成率] 86.2%	3.0人に1台 -	3.0人に1台 -	3.0人に1台 -	86.2%	○	児童生徒の情報活用能力の育成、教科指導におけるICT活用の推進	教育委員会	学習情報センター

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【進捗状況】◎：十分に達成されている（30年度見込値が33年度目標値の90%以上）
 ○：概ね達成されている（30年度見込値が33年度目標値の70～90%）
 △：あまり達成されていない（30年度見込値が33年度目標値の70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																		
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	30年度の取組	31年度～33年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (30見込値/ 33目標値)	30年度未 予定進捗	期待される効果	関係 部局	主な 関係課		
								30年度	31年度	32年度	33年度							
41	9	学校教育・生涯学習等におけるICT利活用の推進	2	ICT支援員の派遣	児童生徒の情報活用能力及び教職員のICT活用指導力の向上のため、ICT支援員を派遣し、学校での校内研修や授業支援を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	[学校等への支援] ・授業における教員への機器操作のサポート及び児童生徒への助言等 ・ICT活用に関する校内研修の講師 ・教員個々に対する機器操作の説明 ・学校の機器の設定変更、不具合への対応 [ヘルプデスク業務(電話)] ・機器操作に関する問合せ及び機器トラブルの対応 [学習用デジタル教材の配信] ・教材の作成・修正等	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) [目標値] 文部科学省「教員のICT活用指導力」チェックリスト ①教員（教員自身がICT機器を使用できる） ②児童生徒（教員が生徒へICT機器の使用を教えることができる。） [見込値] ①77 ②61 [年度別達成率] ①96.3% ②95.3%	①80 ②64 ①77 ②61 ①96.3% ②95.3%	82 65 - - - -	84 66 - -	85 70 - -	①90.6% ②87.1%	◎	ICT支援員派遣やデジタルコンテンツ等の配信により、児童生徒の情報活用能力及び教職員のICT活用指導力の向上が図られる。	教育委員会	学習情報センター
42	9	学校教育・生涯学習等におけるICT利活用の推進	3	情報教育(情報モラル等)の充実	情報モラル指導に関する教職員向け研修講座の実施と教材の配信により、児童生徒等の情報セキュリティに対する意識と理解を深めるとともに、情報モラルの向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	・情報モラル・情報セキュリティに関する授業を全ての学校で各教科・領域の年間指導計画に位置付ける。 ・情報モラル指導に関する教職員向け研修講座の実施 ・教材配信による情報セキュリティと情報モラルに関する授業の推進	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) (単位:時間) 情報教育(情報モラル等)の実施校及び実施時間数 ①実施率 ②実施時間数 [見込値] ①100 ②26 [年度別達成率] ①100.0% ②100.0%	①100 ②26 ①100 ②26 ①100.0% ②100.0%	100 26 - -	100 26 - -	100 26 - -	①100% ②100%	◎	全ての学校で、各教科・領域の年間指導計画に位置づけて実施することで、情報モラル・情報セキュリティに対する意識と理解が深まる。	教育委員会	学習情報センター
43	9	学校教育・生涯学習等におけるICT利活用の推進	4	インターネットの安全利用に関する啓発	携帯電話、携帯ゲーム機、パソコン等を通じたインターネット上のトラブルから児童生徒を守るために、フィルタリングの設定促進などについて、リーフレットやホームページを通して、児童生徒・保護者への啓発を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	年度初めに市立小・中・高等学校にネット関係のリーフレットを配布し、教職員対象の各種研修会や保護者対象の研修会等においてインターネットトラブルから児童生徒を守るためのフィルタリング設定の重要性等について啓発を図っていく。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) 市立小・中・高等学校の教職員・児童生徒・保護者へのリーフレット配布率 [見込値] 100 [年度別達成率] 100.0%	100 100 100 100 100.0%	100 - -	100 - -	100 - -	100.0%	◎	インターネットの安全利用について、児童生徒や保護者の意識向上が図られる。	教育委員会	青少年課
44	9	学校教育・生涯学習等におけるICT利活用の推進	5	消費生活学習資料の作成・配布	若年層の消費者トラブルを未然に防止するため、小・中学生向け学習資料を作成・配布し、消費者啓発の充実を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	若年層の消費者トラブルを未然に防止するため、小・中学生向け学習資料を作成・配布し、消費者啓発の充実を図る。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) 消費生活学習資料の配布率(対象:市内小学5年生・中学1年生) [見込値] 100 [年度別達成率] 100.0%	100 100 100 100 100.0%	100 -	- -	- -	100.0%	◎	若年層の消費者トラブルの未然防止と消費者啓発の充実が図られる。	市民	消費生活センター
45	9	学校教育・生涯学習等におけるICT利活用の推進	6	ICT基礎講座の実施	生涯学習プラザ講座、地域公民館講座や小・中学校の家庭教育学級の中で、インターネット・メール等に関する学習の場を設け、ICTに対する関心を高めるとともに、情報セキュリティの必要性和安心・安全な活用法について啓発する。	☑ 市民等 □ 庁内	生涯学習プラザ講座におけるICT関係講座の開設 地域公民館講座におけるICT関係講座の開設 小・中学校でのICT関係講座の開設	左記と同様の取組を実施する。	(単位:講座) 講座数 [見込値] 228 [年度別達成率] 100.0%	228 228 228 228 100.0%	228 -	- -	- -	100.0%	◎	ICTに対する意欲・関心の向上、情報セキュリティの必要性和安心・安全な活用法の定着	教育委員会	生涯学習課
46	9	学校教育・生涯学習等におけるICT利活用の推進	7	生涯学習情報システム(キュートピア・ネット)の利便性向上	安定的なシステム運用のため、地域公民館やスポーツ施設の業務端末を年次的に更新する。また、回線や周辺機器等についても計画的に更新を行い、キュートピア・ネット利用者の利便性向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	生涯学習情報システムのネットワーク機器を更新し環境の再整備を図る。	引き続き計画的に更新を行い、キュートピア・ネット利用者の利便性向上を図る。	(単位:件) キュートピア・ネットへのアクセス件数 [見込値] 510,000 [年度別達成率] 100.0%	510,000 510,000 510,000 510,000 100.0%	510,000 -	- -	- -	100.0%	◎	市民の利便性向上	教育委員会	生涯学習課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【進捗状況】◎：十分に達成されている（30年度見込値が33年度目標値の90%以上）
 ○：概ね達成されている（30年度見込値が33年度目標値の70～90%）
 △：あまり達成されていない（30年度見込値が33年度目標値の70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																	
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	30年度の取組	31年度～33年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (30見込値/ 33目標値)	30年度未 予定進捗	期待される効果	関係 部局	主な 関係課	
								30年度	31年度	32年度	33年度						
47	9	8	図書館電算システムを安定的に運用し、蔵書管理・貸出・返却業務の他、館内端末機やインターネットを通じての蔵書検索・予約・利用状況確認等のサービスを提供することにより、市立図書館及び地域公民館図書室利用者の利便性向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	図書館電算システムを安定的に運用する中で、蔵書検索、予約、利用状況確認等のサービスの利用促進を図る。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：%) 予約全体に対するシステム(インターネット・館内端末機)を通じた予約率	[目標値] 71.9 [見込値] 75.1 [年度別達成率] 104.5%	71.9	71.9	71.9	71.9	104.5%	◎	市立図書館及び地域公民館図書室利用者の利便性向上を図ることにより、生涯学習におけるICT活用の促進に寄与する。	教育委員会	図書館
48	10	1	上下水道施設の状態を客観的に把握・評価し、中長期的な予測を基に計画的かつ効率的に施設を管理するシステムの導入する。	□ 市民等 ☑ 庁内	1. 管路系システム 個別GIS業務との調整 2. 施設系システム ・パッケージシステム及び独自開発システムのデモ ・システムの仕様（機能）の検討	1. 管路系システム ストックマネジメントシステムの詳細設計及び構築 2. 施設系システム 設備情報管理システムの開発	(単位：) ※システム導入後に検討	[目標値] - [見込値] - [年度別達成率] -	-	-	-	-	-	-	1. 管路系システム 蓄積されたデータを元に劣化予測・事業費の平準化を行う。 2. 施設系システム 蓄積されたデータを元に、適切な施設管理を行う。	水道	経営管理課 水道整備課 下水道建設課
49	10	2	渋滞などによる遅延の不安解消や市電・市バス等のスムーズな乗換を図るために、スマートフォン等に車両の接近情報等を提供するロケーションシステム(多言語対応)の導入を検討する。	☑ 市民等 □ 庁内	スマートフォン等にGPSを活用した車両の接近情報等を多言語で提供するロケーションシステムを導入する。 【対象】 市電：55両 市バス：199台	ロケーションシステムを運用し、渋滞などによる運行の遅れに対する不安解消や市電・市バス等のスムーズな乗換を図る。	(単位：) ※システム導入後に検討	[目標値] - [見込値] - [年度別達成率] -	-	-	-	-	-	◎	市電・市バス利用者の不安・不満の解消と利便性の向上	交通局	総合企画課